

緊急開催！

日ロ関係国際シンポジウム

～ ウクライナ問題にみるロシアの動向と日ロ関係 ～

ロシア極東から2名の研究者をお迎えし、急遽、下記のような日ロ国際会議を開催することになりました。「ウクライナ問題とロシアの動向」は「日ロ関係」にとっても対岸の火事でないことは御承知の通りでございます。急の開催、急のご連絡になりましたが、ロシア人研究者によるタイムリーなウクライナ・ロシア報告に御期待下さい。

主催 桜美林大学北東アジア総合研究所
期 日 : 4月18日(金) 18時 - 20時半
会 場 : 桜美林大学四谷キャンパス 地下1階ホール(地図参照)
会 費 : 1000円

ープログラムー

謝辞・挨拶 川西重忠(桜美林大学北東アジア総合研究所長)
司会 木村 汎(北海道大学名誉教授)

報告者

- 1) ビクトル・ラーリン (ロシア科学アカデミー極東支部歴史学研究所長)
- 2) リリア・ラーリナ (同上、歴史研究所所属、社会学博士) —ロシア国民の反応

コメンテーター

袴田 茂樹 (新潟県立大学教授)

総括及び閉会挨拶

木村 汎 (北海道大学名誉教授)

(会場：桜美林大学四谷キャンパス)



ビクトル・ラーリン 袴田茂樹 吹浦忠正

(東京ーウラジオストックフォーラム2011にて)



ご連絡・お問合せ・申し込み 桜美林大学北東アジア総合研究所

TEL & fax 042-704-7030

E-mail n-e-a@obirin.ac.jp または kawa22@obirin.ac.jp